



津軽国有林の森林計画に関する住民懇談会



林 野 庁 東 北 森 林 管 理 局
津 軽 森 林 管 理 署 ・ 津 軽 森 林 管 理 署 金 木 支 署



● 目次

- 1 津軽森林計画区について
- 2 これまでの主な取組み
- 3 今後の課題と取組目標



1 津軽森林計画区について



津軽森林計画区の概況①

【国有林野面積】

15万9,654ha（関係市町村:5市4町1村）

【優れた自然環境を有する地域】

- ・白神山地:森林生態系保護地域、世界遺産地域
自然環境保全地域
- ・国定公園等:十和田八幡平国立公園、津軽国定公園、
赤石溪流暗門の滝県立自然公園 等
- ・生活環境保全、自然観察や野外スポーツの地域



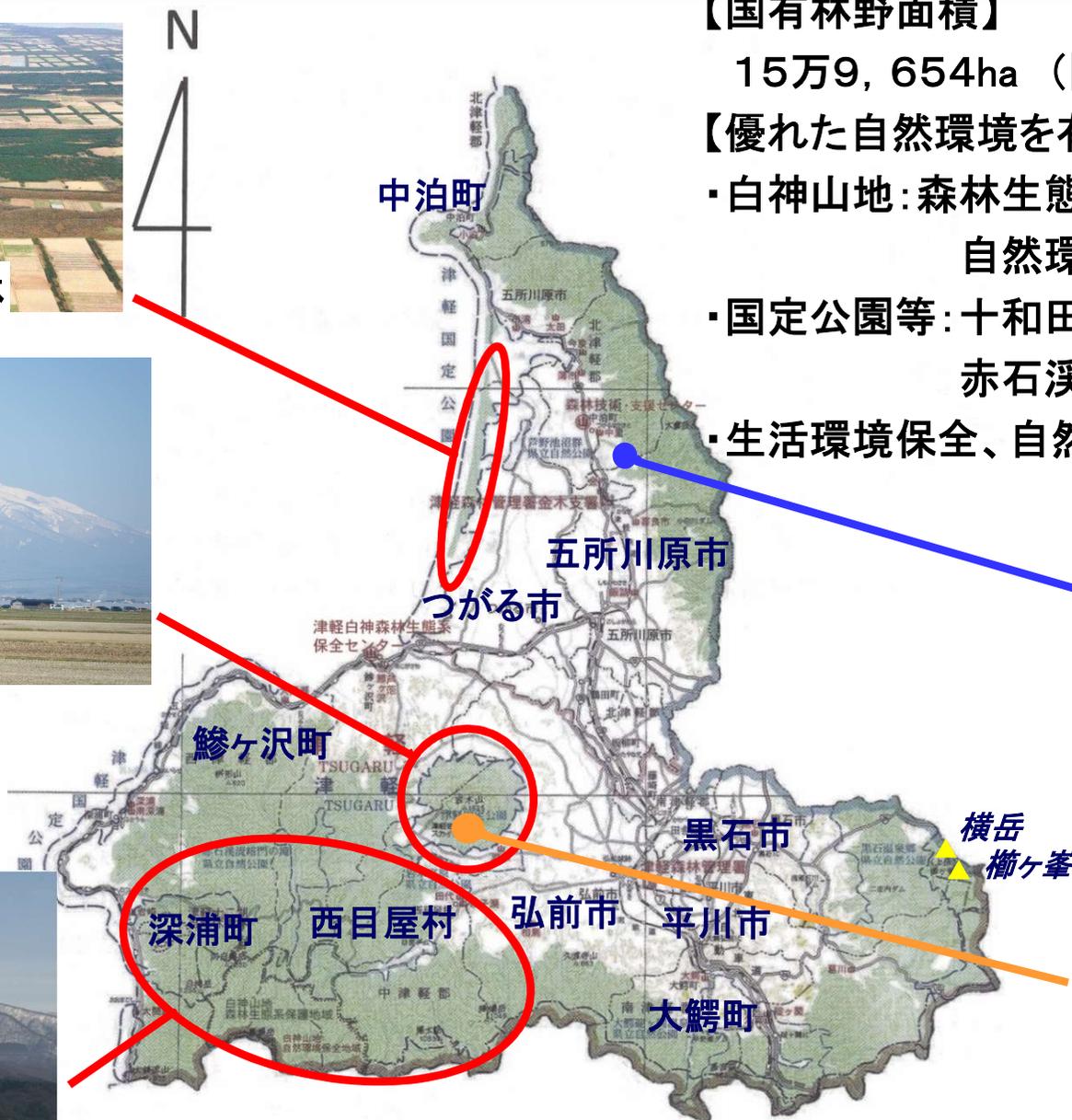
屏風山海岸防災林



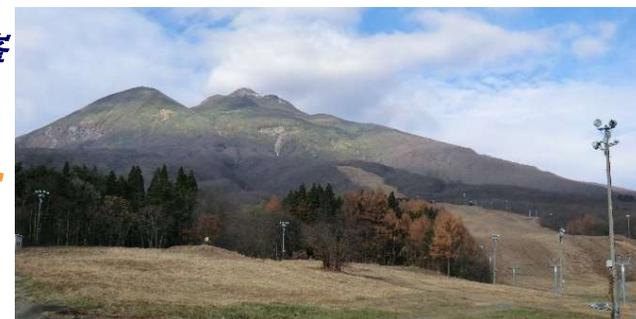
岩木山



白神山地



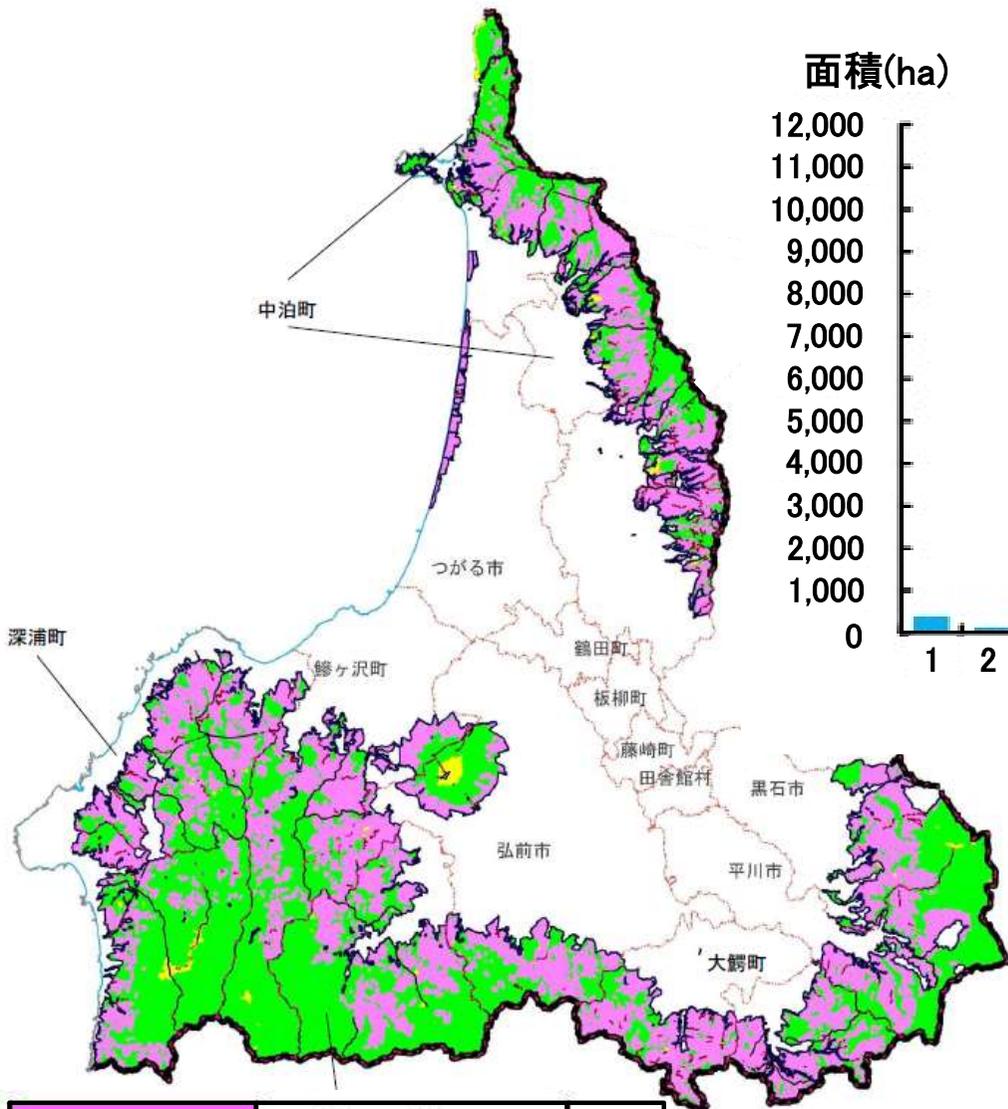
津軽中里自然観察教育林



野外スポーツ地域岩木山スキー場



津軽森林計画区の概況②

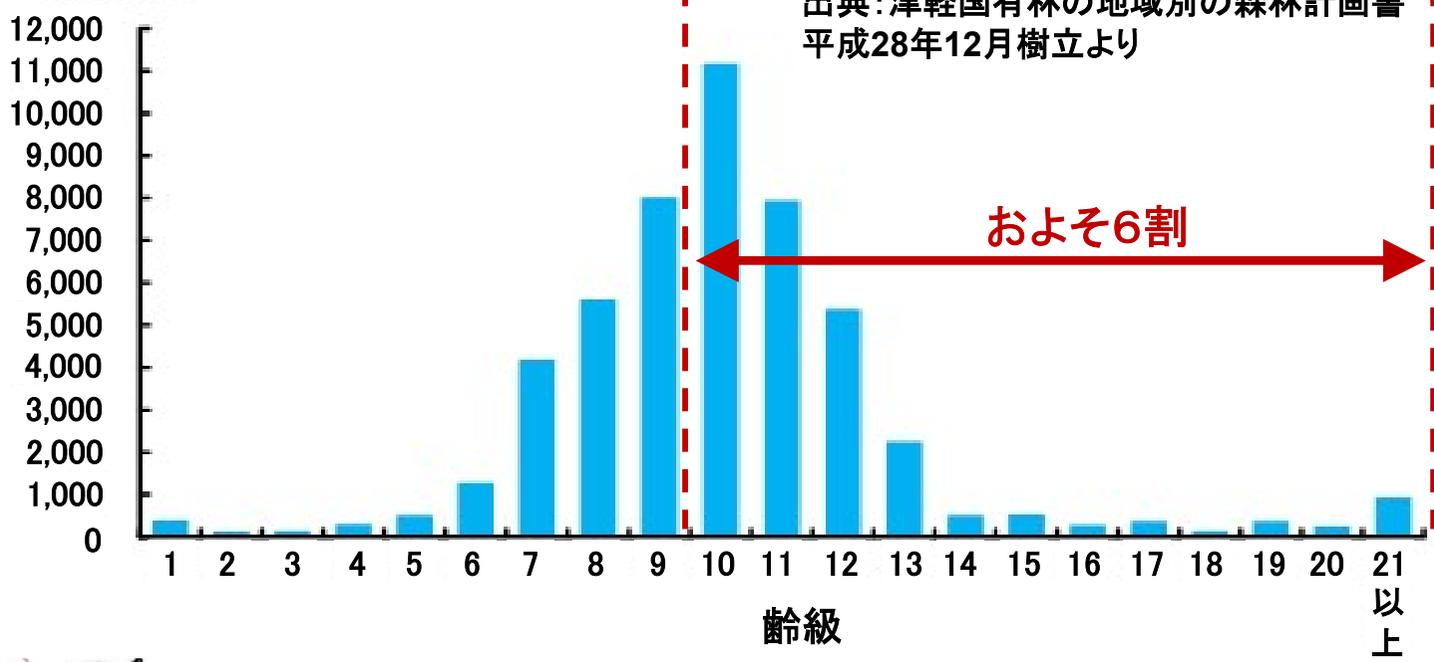


スギ・カラマツ等	人工林	34%
ヒバ・ブナ等	天然林	66%
	無立木地等	

第五次国有林野施業実施計画書より
(津軽森林計画区)平成29年3月策定

国有林の齢級別人工林面積

面積(ha)



10齢級(46~50年生)以上の人工林が約6割
主伐期に達した林分が増加

人工林の蓄積	998万 ^m
樹種の内訳	スギ 71%
	カラマツ 10%
	アカマツ 3% 等



2 これまでの主な取組み

取組事例①

「森林・林業のPRの取組」

津軽森林管理署と津軽白神森林生態系 保全センターの取組



ネイチャーゲーム(葉っぱ探し)の様子

- 鱒ヶ沢町の2つの小学校を対象とした森林教室を開催
- 地域の産業である林業や世界遺産白神山地への理解を深めることを目的としてノコギリを使った体験林業やネイチャーゲーム等を実施

津軽森林管理署金木支署と 森林技術・支援センターの取組



青森ヒバの空中取り木苗作成体験

- 地元中学校と協定を結んでいる「遊々の森」における体験学習を開催
- ヒバの苗木づくり及びその苗木の植樹、翌年の下刈り等、2年にわたる継続した体験を実施



取組事例②

「海岸防災林の保全管理の啓発活動」

地元自治体や地域住民と協力・連携した
海岸防災林の保全管理の取組



【クリーン作戦】

自治体・ボランティア団体等と
連携した清掃活動により、
ゴミの不法投棄を防止



【現地研修会】

海岸防災林の役割や価値を
より知っていただくための取組

海岸
防災
林の
機能
の
向上



海岸からの飛砂や潮風を防ぎ、
内陸部の集落や農地などの生活環境を保全

【屏風山海岸防災林】



● 取組事例③

「ヒバ林復元プロジェクトの推進」

かつては津軽半島・下北半島を中心に豊富に広がっていた日本三大美林にも数えられる青森ヒバの天然林は、成長が早いスギ・カラマツ等人工林への転換等により資源量が減少。

過去にヒバ林であったスギ等の人工林に天然更新により生育するヒバ稚幼樹を活用し、造林コストを抑え、ヒバを主とする林分へ誘導する取組を金木支署管内で実施。

【伐採前(スギ林)】

ヒバ稚幼樹

ヒバ稚幼樹を残してスギを伐採

【伐採後(ヒバを主とする林分へ誘導)】

ヒバ稚幼樹

取組事例④

「再造林低コスト化に向けた取組」

戦後造成された人工林が本格的な利用期を迎える中で、造林・育林コストの増加が育林費用を圧迫することが懸念。

将来にわたって、森林資源の循環利用を促進し、持続的な林業経営の実施に資するよう、低コスト化への取組を推進。

【「一貫作業システム」: 伐採からその後の植栽作業までを一契約で一貫して請負】



伐採跡地

一貫した請負契約



植付



コンテナ苗による作業効率の向上

作業全体を効率化・低コスト化するための手法を実証

現地検討会などにより林業事業者等の民有林関係者への普及

取組事例⑤

「森林病虫害(ナラ枯れ)の防除のための取組」

青森県のナラ枯れ被害は、平成28年シーズンから拡大傾向となっており、令和2年シーズンには、新たに弘前市、五所川原市、つがる市、鱒ヶ沢町、中泊町及び西目屋村で被害が確認され、被害の更なる拡大が懸念。

東北森林管理局としては、青森県や関係市町村と連携し、引き続き、ナラ枯れ被害の早期発見のための監視、被害状況や地形条件等に応じた駆除対策や予防対策とともに、ナラ枯れの被害材(殺虫処理済)を薪などに有効活用する取組を実施。



ナラ枯れ予防のための薬剤注入



ナラ枯れ被害木の有効活用

取組事例⑥

「コロナ禍における国有林の対応」

○ 新型コロナウイルスの感染拡大により、各地で住宅建設の新規着工件数の減少や、木材加工施設等における丸太の受け入れ制限等の影響が現れる中、青森県においては山土場で木材が滞留するなどの事態が発生。

○ コロナ禍の木材の需給状況や、必要な対策などについて、東北森林管理局は青森県と情報や意見交換を行いながら、木材の供給調整や地域の雇用確保に係る取組を実施。

- ・ 販売済の木材の搬出期間を無償延長
- ・ 立木販売の新規入札の見合わせ
- ・ 丸太の生産を伴わない事業の追加的な発注等



コロナ禍における青森県内への影響



青森県との林政連絡会



3 今後の課題と取組目標



● 森林の公益的機能の発揮①

① 森林病虫害対策の推進

- 被害が拡大しているナラ枯れについては、
 - 関係機関と情報を共有
 - 必要に応じ専門家に調査を依頼し早期発見に努める
 - 適切な防除対策を実施



おとり丸太の設置

② 地域の安全・安心を確保する治山対策の展開

- 人家等の保全対象に近接する山地災害の危険のある箇所等については、計画的な治山事業を実施。
- 集中豪雨等で被災した箇所については、早期に復旧するための取組を実施。



長慶平コンクリート床固工

● 森林の公益的機能の発揮②

③ 森林吸収源対策の推進

- 森林による二酸化炭素吸収能力を将来にわたり十分に発揮させるため、間伐等を適切に実施するとともに、主伐及びその後の的確な更新を実施。
- 木材利用等の積極的な取組を推進。



④ 生物多様性の保全

- 「白神山地森林生態系保護地域」等の保護林については、適切な保護を図る。
- 「奥羽山脈緑の回廊」及び「白神八甲田緑の回廊」については、針広混交林に誘導するための抜き伐りやモニタリング調査を必要に応じて実施。



⑤ 野生鳥獣害対策の推進

- 白神山地周辺においてニホンジカが確認される頻度が上がっていることから、関係機関と連携しセンサーカメラ等によるモニタリング調査を継続し、適切な防除対策を実施。



● 地域の林業・木材産業への貢献①

16

① 木材の安定供給

○ スギを中心とした木材を安定的に供給するため、効率的かつ効果的な森林整備及びその実施に必要な路網整備を実施。

○ 木材の安定供給体制が構築されるよう、地域での需要動向の把握や事業量の公表を図りつつ、国有林材の安定供給システム販売等を通じ、計画的、安定的に木材を供給。

○ 木材の供給については、木材の需要動向を踏まえ、必要に応じて、広域的な木材の供給調整や、地域の雇用確保に資する取組を実施。



山元土場



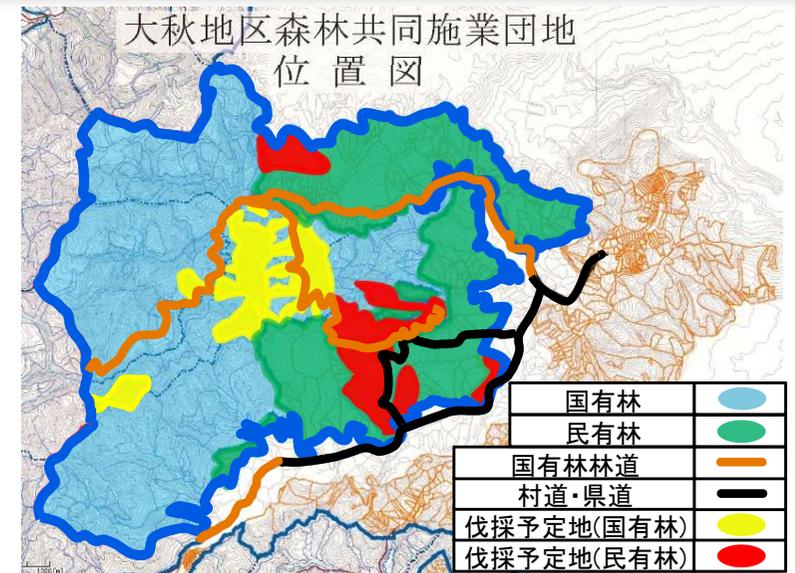
トラック運材

● 地域の林業・木材産業への貢献②

② 民国連携した森林整備の実施

○ 民有林と国有林が連携して効率的に路網整備や森林整備に取り組むため、森林整備推進協定を締結し、森林共同施業団地を設定。

○ この森林整備推進協定に基づき、西目屋村においては、森林施業共同団地を設定し、民有林と国有林で連携した森林整備を推進。



森林整備推進協定位置図(西目屋地域)

③ 新たな技術の開発・実証

○ 低コスト造林技術の開発・実証のため設定した試験地において、森林技術・支援センターと連携し植栽木の生育調査や施業方法の実証等を行い、低コスト造林技術を確立するとともに、民有林への技術の普及活動を実施。



試験地での生育調査

●「国民参加の森林」としての国有林の活用

国民参加の森林づくり

○ 国民が自主的に行う森林整備活動を推進する取組の一環として、「遊々の森」として設定した

- ・「桜のまほろばの森」
- ・「あすなろ自遊モリ森」
- ・「白神インタープリテーションフィールド」

等において、引き続き、助言や技術指導等の支援を実施。

○ 「レクリエーションの森」として設定した

- ・「津軽十二湖自然休養林」
- ・「白神山地暗門の滝自然観察教育林」

等については、引き続き、森林レクリエーションの場として利用促進を図るとともに、環境省・青森県・地元町村等との合同パトロール、森林環境美化活動等を推進。



あすなろ自遊モリ森での植樹



合同パトロールの様子



白神山地の朝霧